

(様式1)

平成31年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 051	提案機関名 神奈川県畜産会
要望問題名 環境制御型豚舎の効果測定	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 地産地消等消費地に立地した都市型畜産は販売面では消費者に近く有利ではあるが、環境対策特に臭気対策が欠かせない。 今回畜産技術センターに臭気が抑制できる最新鋭の豚舎が整備されると伺っている。完成の暁にはこの豚舎において①脱臭のメカニズム、②脱臭効果を最大限発揮させるためのポイント、③経済性、④脱臭後の処理水の特徴と対策等研究していただきたい。	
解決希望年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内    ③4～5年以内    ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	①農業技術センター <input checked="" type="checkbox"/> ②畜産技術センター    ③水産技術センター    ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	畜産技術センター	担当部所	企画指導部企画研究課
対応区分	①実施    ②実施中    ③継続検討    ④実施済 <input checked="" type="checkbox"/> ⑤調査指導対応    ⑥現地対応    ⑦実施不可		
試験研究課題名    (①、②、④の場合)			
対応の内容等 新たに整備する豚舎の脱臭システム※については、国内での設置事例がないため、脱臭能力や、排水を既存浄化槽で処理する際の影響などを調査し、情報提供してまいります。			
解決予定年限	①1年以内    ②2～3年以内    ③4～5年以内    ④5～10年以内		
備考 ※脱臭システム：ウインドレス豚舎の空気を脱臭装置内に引き込み、臭気と粉塵をシャワー水で捕集（水洗脱臭）し、装置内に保持した微生物に接触させて分解（微生物脱臭）する方式。装置からは、脱臭された空気と分解産物を含む廃水が排出される。			